

平成28年4月19日
午後4時15分発表



問い合わせ先
第一管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長 永田 剛
Tel 0134-27-0118 (内線2510)

海氷情報センターの閉所について

第一管区海上保安本部では、本日の航空機による目視観測及び昨日までの観測情報において、北海道周辺海域に海氷が認められないことから、昨年12月22日に開所した海氷情報センターを本日（4月19日）閉所しました。

1. 第一管区海上保安本部海氷情報センターでは、海氷に起因する航行船舶の海難を防止するため、航空機や巡視船艇及び部署による海氷観測のほか、協力機関からの情報を集約して、北海道周辺海域の海氷の状況を取り纏め、海氷速報、航行警報、AIS（船舶自動識別装置）及びMICS（沿岸域情報提供システム）により提供してきました。
本日、日本船舶が航行する北緯46度（サハリン南端）以南の海氷が認められないことから、海氷情報センターを閉所しました。
2. 今季の閉所は、過去27年間の閉所の平均日である4月28日と比べ9日早い閉所となりました。
3. 海氷情報センター開設期間中、海氷に起因する海難の発生はありませんでした。
また、今季における海氷情報センターの活動状況は、別紙のとおりです。

海氷情報センターの活動状況

今季の海氷情報センターの閉所日は、昨年の4月22日より3日早く、開設期間は、昨年の122日より2日間少ない120日となりました。

なお、過去27年間の閉所日（4月28日）と比べ9日程度早い結果です。

今季の海氷情報センターの海氷情報提供件数は145件であり、ホームページ等へのアクセス件数は約184万件にのぼりました。

また、今季は海氷に起因する海難の発生はなく、平成24年2月、宗谷岬沖で外国貨物船が海氷と衝突した海難以降、4年間連続、海難発生はありませんでした。

海氷情報センター開設期間の主な活動

(1) 航空機による海氷観測

平成28年1月15日～4月19日の期間中、計12回実施



海氷観測中の当庁航空機



機内観測風景

(2) 巡視船そうやによる海氷観測

平成28年2月6日～2月11日の5日間



海氷観測中の巡視船そうや



観測機器による調査

海氷情報の入手件数及び提供件数（平成27年12月22日～平成28年4月18日）

(1) 入手件数

海上保安庁の観測		海上保安庁以外の観測	
・沿岸観測		・沿岸観測	
保安部署	607	札幌管区气象台	357
・巡視船艇	14	独立行政法人 北方領土問題対策協会	0
・航空機	18	ホーク・ガリコワ株式会社	77
・人工衛星		道東観光開発株式会社	31
海況監視衛星 NOAA	121	・航空機	
		防衛省航空機	103
		・人工衛星	
		気象庁海洋気象情報室	120
		東海大学情報技術センター	
		(地球観測衛星 TERRA 及び AQUA)	187
		宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	
		(地球観測衛星 TERRA 及び AQUA)	283
		(だいち2号)	48
		北見工業大学	
		(海況監視衛星 NOAA)	790
計	760	計	1,996

(2) 提供件数

(イ)海氷速報	106件	(昨年： 110件)
(ロ)一管区地域航行警報	8件	(昨年： 18件)
(ハ)NAVTEX 航行警報	9件	(昨年： 30件)
(ニ)AIS メッセージ	18件	(昨年： 237件)
(ホ)MICS メッセージ	4件	(昨年： 31件)

(3) 海氷速報の利用状況

(イ) ファクシミリのポーリングサービス利用状況

海氷年	開所日	閉所日	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
2016	12/22	4/19	1	51	74	50	0	0	176
2015	12/22	4/22	2	49	71	39	0	—	161
2014	12/20	5/12	1	100	199	185	97	12	594

(ロ) インターネットホームページへのアクセス状況

海氷年	開所日	閉所日	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計
2016	12/22	4/19	27,217	483,070	916,234	365,170	53,365	—	1,845,056
2015	12/22	4/22	31,824	453,722	569,826	323,931	48,419	—	1,427,722
2014	12/20	5/12	24,837	338,025	541,746	353,665	241,690	53,824	1,553,787